

マンホールをあけて、めいるみたいなどころじゃない
ところできれいになってみずがでる
げすいしょりじょうにはいっておさまる
きたないみずからきれいなみずにもどすのはたいへん
だからこんないろにした

循環
仕組み

問い

水はどこにつながってるの？
マンホールをきれいにするひとが
いなくなったらどうなる？

3 創造してきた見えない水と携わるまちの人



水
まち
自分
自然の力
人の力
衛生公社さん
下水処理場

やっぱりおもってたとおりや！
そのみずどこにいくんですか？
ほいくえんとながつながって
どこでみずきれいになるん？



たいへんなことになる！みずがつまる！
にほんじゅうのみずがかれてなくなるよ
ぼくたちがおとなになって
そのひとのかわりになればい

水をきれいにする所へ運んで、畑
の肥やしにもするし、きれいに
なったら海に流すんや
うみ！？
ふ～ん…

こどもたちはまちの水との関わりを通して、気づき、考え、いろ
んな経験と表現を重ねることで、自らの力で水の尊さを感じ、
自分たちには何ができるのかを本気で考える姿を見せてくれ
ました。

こどもと共にひらくまちづくり

自分たちの地域の未来のためにこどもたちと一緒に何ができると思
いますか？

こどもの創造性に学び、刺激されることで、私たち大人が知っていたは
ずの世界や文化と出会い直すことにつながるかもしれません。大人も
こどもも市民一人ひとりが創造性を発揮し、お互いに学びあう文化が
豊かな加賀市の未来を目指して、こどもと共にひらくまちづくりを進
めていきたいと考えています。

一 創造性が響き合う、こどもまんなか
加賀市まちづくりコンセプトはこちら



こどもからおとな・まちへ

多様な大人と出会い、
まちづくりに参加し、
豊かな実体験を育む

加賀のまち

こどもの創造性に刺激を受け、
共に創造性をひらき、
まちと出会い直す

おとなからこども・まちへ

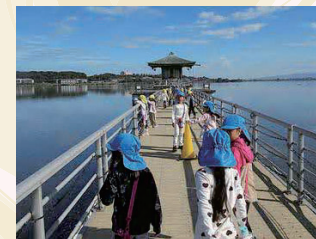
「みずはむげんじゃないよ！

すいどうのみずはかんたんにでてくるわけじゃないよ！」

「そうや！おかあさんがあかちゃんうむくraitたいへんなことなんや！」

これは5歳児のこどもたちの言葉です。この考えの背景
には、こどもたちが1年の年月をかけて、身の回りの水や
まちや人や自分とゆっくりじっくり関わってきた大切な
時間があります。

水に由来のある町名が多いこの片山津地区ならではの
「まちと水」の探究の軌跡。身近にいつもある風景をこど
もたちはどんなふうに見て、どんなことに気づいていく
のでしょうか？



温泉

温度

マグマ

地下

海

流れ

川



しょっぱくない！

雨

水の行方

見えない水

なくなる

土に染み込む



おとがする！ザーって
やっぱりみずがとおってる

水

見える水

まち

自分



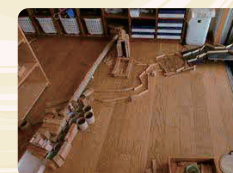
うわあ～これうみ？かわ？
いけかな？みずうみや！
もしかすると…つながってる？



ながれていく！どこまでいく？

地球

まちの時間



げすいどう

こっちがみずをもとどおりにする
こっちにみずがたまっていく
そしてみずがあがってくる
マンホールのしただよ

1 まちにつながる水と出会う



あそこから
みずでとる！

2 こどもと共に立ち止まり、考える

問い

水はどこにつながってるの？
水はどこからきたの？

友だち

つながり

きれいな水

汚い水

マンホール

下水道

創造する



ここはザリガニおんせん
ダムにみずながれるよ
ダムとつながっておがわになった
ここはマグマのいけ

みずから加賀のまちを考える

— スワトン保育園 —

水のつながりと共に
友だちともつながる想い

泥沼
池